



かがやけ！春日っ子

春日小学校・校長室だより

文責 校長 丸山 晴幹

「自分で考える」ことの大切さ

入学して約2週間、学校生活にも慣れてきた1年生です。

25日（水）は、春日市交通安全協会の方6名に来ていただき、交通安全教室を行いました。交通安全に関するビデオの試写、実際に昇町の交差点で、道路を渡る練習をしました。

本校は、子供たちの登下校時に地域の方、保護者の方による見守りや立哨が行われています。子供たちは、これらの方々に見守られながら、登下校をしています。

今回、1年生の交通安全教室では、渡り方を学ぶと同時に、「自分で考える」ということが大切であることを学ばせたいと思っていました。その時の状況や様子を見ながら、自分で考えて、行動するということです。実際に体験すること、また、その場で自分で考えて渡ることを実践し、このことが、日頃の生活の中で生かされていくと考えます。



明日は、今年度初めての参観日です！

※「コミュニティ・スクール」としての説明会も行います。

本年度、初めての参観です。

子供たちは、新しい友達、先生にも慣れてきたところです。ぜひ、新しい学年での子供さんの様子をご覧ください。子供たちの成長した姿、やる気等を感じてもらえたらと思います。

参観後は、体育館にて「平成30年度 コミュニティ・スクール目標説明会」を行います。本年度、コミュニティ・スクールとして、重視していくこと、また、家庭・地域と連携・協働して取り組む内容を説明します。

多くの保護者の皆様方の参加をお願いします。

その後の「PTA 総会」は、引き続き体育館にて、15時からです。

<寸詞> 新1年生も元気に登校しています。

1年女児「校長先生、今日も晴れにしてくれて、ありがとうございます。」

※1年生にも、私の名前に「晴」がついていることが浸透しているようです。

1年男子「丸山はるよし校長先生、おはようございます。」

※毎日、深々と頭を下げ、大きな声での挨拶、素晴らしい！

毎日のハイタッチと元気な挨拶、私が元気を子供たちからもらっています。